

## 健康社会研究センター ニュースレター 第 27 号

2013. 2. 28 発行

### ◆ 目次 ◆

- 1 プレスリリース
- 2 主な研究成果発表
- 3 学会・シンポジウム・研究会等のお知らせ
- 4 その他お知らせ

### 1 プレスリリース

#### ・運動は 1 人より仲間とするのがお勧め (2012 年 12 月 25 日)

65 歳以上の高齢者 13,310 名において、「週 1 回以上の運動の実施の有無」と「スポーツ組織への参加の有無」を組み合わせた 4 群で、4 年間の要介護状態の発生状況を追跡した。その結果、運動を週 1 回以上していても、スポーツ組織への不参加者は参加者と比べて要介護状態になる危険性が 1.29 倍高かった。この理由として、「友人と会う頻度」でこの違いの 6.9% が説明された。また、運動が週 1 回未満でもスポーツ組織参加者は、運動が週 1 回以上の者と比べ要介護状態になる危険性は統計学的に意味のある差がなかった。詳細はこちら→  
<http://cws.umin.jp/press-releases/040.pdf>

### 2 主な研究成果発表

#### <書籍>

- ・ 近藤克則編著：健康の社会的決定要因～疾患・状態別「健康格差」レビュー～。日本公衆衛生協会，2013.1

#### <論文等>

- ① Takagi D., Kondo K., Kondo N., Cable N., Ikeda K., Kawachi I.: Social disorganization / social fragmentation and risk of depression among older people in Japan: Multilevel investigation of indices of social distance. *Social Science & Medicine*, <http://dx.doi.org/10.1016/j.socscimed.2013.01.001>.
- ② 近藤克則：第 5 章 ソーシャル・キャピタルと健康，稲葉陽二・藤原佳典編著「ソーシャル・キャピタルで解く社会的孤立 重層的予防策とソーシャルビジネスへの展望」：94-121，ミネルヴァ書房，2013
- ③ 村田陽平，埴淵知哉：保健師による地域診断の現状と課題－「健康の地理学」に向けて－。E-journal GEO, vol.5(2) : 154-170, 2011
- ④ 杉山統哉，近藤克則，他：急性期脳卒中患者の歩行自立度と社会的サポートの関連－リハビリテーション患者データバンクの多施設登録データを用いた研究。総合リハ 41(2) : 161-169, 2013
- ⑤ 林尊弘，近藤克則：エビデンスに基づいた転倒予防プログラムの実施状況と新規要介護認定者割合との関係。総合リハ 41(4), 2013 (印刷中)

#### <学会・研究会報告>

##### 【日本疫学会学術総会】(50 音順，報告者掲載)

- ① 尾島俊之：所得による食や BMI の格差の地域間の差異。第 23 回日本疫学会学術総会，2013.1.25，大阪
- ② 小橋元：高齢者の認知症リスク指標に関連する地域要因の検討～JAGES HEART 開発の一環として。第 23 回日本疫学会学術総会，2013.1.26，大阪
- ③ 白井こころ：高齢者の健診受診行動の関連要因：沖縄におけるソーシャル・キャピタルの検討－JAGES-OKINAWA Study。第 23 回日本疫学会学術総会，2013.1.25，大阪
- ④ 鄭丞媛：認知症になりやすい地域はあるのか：JAGES プロジェクト。第 23 回日本疫学会学術総会，2013.1.25，

大阪

- ⑤ 中村美詠子：高齢者における食品摂取、BMI と所得、近隣商店との関連：JAGES プロジェクト。第 23 回日本疫学会学術総会，2013. 1. 26，大阪
- ⑥ 山本龍生：高齢者における義歯・ブリッジの使用有無とソーシャル・キャピタルとの関連：JAGES プロジェクト。第 23 回日本疫学会学術総会，2013. 1. 25，大阪

【研究報告】

- ・近藤克則：介護保険の総合的政策評価ベンチマークシステムの開発。長寿科学総合研究及び認知症対策総合研究成果発表会（長寿科学振興財団），2013. 2. 1，東京（指定研究の最終年度研究成果報告）

<講演等>

- ① 近藤克則：社会疫学の視点から見た高齢者—JAGES プロジェクト。第 23 回日本疫学会学術総会シンポジウム「高齢化社会に向けての疫学の新しい展開」，2013. 1. 26，大阪
- ② 近藤克則：「地域づくりによる介護予防」～健康格差とソーシャルキャピタル～。横浜市介護予防研修，2013. 2. 18，横浜
- ③ 山本龍生：歯・口腔の健康と高齢者の心身の健康。北九州市保健福祉局事業協力歯科衛生士[介護予防担当]研修会，北九州市総合保健福祉センター，2013. 2. 10
- ④ 山本龍生：歯や口の健康状態と転倒・認知症の関係 ～はつらつ高齢期における口腔の重要性～。北九州市口腔機能向上推進研修会，小倉歯科医師会館。2013. 2. 9
- ⑤ 近藤克則：健康格差社会への処方箋。平成 24 年度全国市町村保健活動専門研修会，2013. 2. 8，東京
- ⑥ 山本龍生：大規模追跡調査からみえてきた口腔の健康が認知機能に与える影響。認知症サポート歯科医養成研修会，2013. 1. 27，名古屋
- ⑦ 近藤克則：「健康なまちづくり」－「見える化」による政策マネジメント。江戸川区議会 熟年者支援特別委員会，2013. 1. 22，東京
- ⑧ 山本龍生：歯科からできる健康寿命延伸への貢献。ライオン New Year セミナー，2013. 1. 20，東京
- ⑨ 鈴木佳代：地域で生きがいづくり発見。高齢者ふれあいサロンボランティア養成講座，北名古屋市役所，2012. 10

<その他>

- ・公益財団法人 長寿科学振興財団発行のパンフレット「平成 24 年度 厚生労働科学研究費補助金事業 長寿科学総合研究」に指定研究の研究成果が紹介されました。

平成 24 年度長寿科学総合研究推進事業パンフレットはこちら

→ [http://www.tyojyu.or.jp/ct/other000002000/t-24\\_suisin\\_panfu.pdf](http://www.tyojyu.or.jp/ct/other000002000/t-24_suisin_panfu.pdf)

3 学会・シンポジウム・研究会等のお知らせ

日英国際シンポジウム「口腔の公衆衛生・疫学研究の世界の最前線」

【日 程】2013 年 3 月 1 日（金）17：30-19：30

【場 所】アルカディア市ヶ谷

演題 1) Richard Watt 教授 (UCL)

「口腔の健康の社会的決定要因」

演題 2) Georgios Tsakos 先生 (UCL)

「口腔の健康格差の国際比較」

(通訳・解説) Noriko Cable (UCL)・相田潤 (東北大学)

詳細はこちら→ <https://file.dent.tohoku.ac.jp/f5b4fb97fc54927695fee6831ee83f71c4b28d10c>

・ JAGES 研究会今後の予定 ※変更になることがあります。

- ・ 3 月 日英国際ワークショップ  
【日 程】 3 月 2 日 (土) 10 : 30-17 : 00  
【場 所】 国立社会保障・人口問題研究所  
JAGES 研究会  
【日 程】 3 月 3 日 (日) 10 : 30-17 : 00  
【場 所】 国立社会保障・人口問題研究所
- ・ 4 月 JAGES 研究会  
【日 程】 4 月 7 日 (日) 10 : 30-16 : 50  
【場 所】 日本福祉大学名古屋キャンパス

4 その他お知らせ

① 社会格差と健康 シンポジウム「孤立死と社会的排除にどう立ち向かうか」

【日 時】 2013 年 3 月 14 日 (土) 13 : 30-16 : 30

【会 場】 東京大学伊藤国際学術センター会議場

近藤克則：社会疫学の視点

② ソーシャル・キャピタル ワークショップ「社会関係資本研究の 20 年を振り返る」

【日 時】 2013 年 3 月 15 日 (金) 13 : 00~16 : 10

【場 所】 日本大学法学部 10 号館

第 I 部「ソーシャル・キャピタル研究の分野別の現状」

<1031 講堂>

ソーシャル・キャピタルと経済 (大守 隆：東京都市大学)

ソーシャル・キャピタルと経営 (金光 淳：京都産業大学)

ソーシャル・キャピタルと政治 (辻中 豊：筑波大学)

ソーシャル・キャピタルと市民活動 (山内 直人：大阪大学)

<1032 講堂>

ソーシャル・キャピタルと教育 (露口 健司：愛媛大学)

ソーシャル・キャピタルと健康 (近藤 克則：日本福祉大学)

ソーシャル・キャピタルの計測 (吉野 諒三：統計数理研究所)

第 II 部「ソーシャル・キャピタルのどこが問題なのか—社会科学からの批判にこたえる」

司 会：稲葉陽二

討論者：大守隆, 金光淳, 近藤克則, 辻中豊, 露口健司, 山内直人, 吉野諒三

③ 「パネル調査を軸にしたホームレス経験者への包摂的支援に関する研究」公開研究会

ホームレス経験者の包摂的支援

【日 時】 2013 年 3 月 31 日 (日) 14 : 00-17 : 30

【会 場】 日本福祉大学名古屋キャンパス

近藤克則：特別講演「貧困・社会的排除と健康格差」

---

ニューズレター第 27 号の発行にご協力いただきましてありがとうございました。

今後とも当センターへのご支援をよろしくお願い申し上げます。

メーリングリストの配信の停止をご希望の方・ご意見・お問い合わせ・情報提供はこちら <[k-manami\\*n-fukushi.ac.jp](mailto:k-manami*n-fukushi.ac.jp)  
(泉) >までお知らせください (ご連絡の際は\*を@に変更して下さい)。

日本福祉大学  
健康社会研究センター  
<http://cws.umin.jp/>



名古屋市中区千代田 5 - 22 - 35  
名古屋キャンパス北館 7 階  
[Tel:052-242-3074](tel:052-242-3074)  
Fax:052-242-3076

ニュースレターのバックナンバーはこちら<[バックナンバー](#)>

発行元：健康社会研究センター <http://cws.umin.jp/>

このメールは、国際シンポジウム「健康の社会的決定要因－社会疫学の可能性」(2009年3月14日開催)及び、『健康の社会的決定要因』を巡る国際的動向(2011年12月23日開催)、国際ワークショップ「社会疫学と老年学における国際共同研究の可能性」(2012年1月8日開催)にてメール登録をご希望いただいた方及びメーリングリストweb登録をいただいた方に配信しています。